



## 引き続きウクライナ緊急募金にご協力ください。

### (ウクライナ危機)

現金給付で35万人以上の子どもたちを支援 政府と連携した子育て家庭施策を実施

2022年8月17日キーウ（ウクライナ）発

ユニセフ（国連児童基金）の人的現金給付支援が、現在ウクライナの35万人以上の子どもたちに届いています。

### 「スピルノ・プログラム」支援

この支援は、2022年3月31日に同国社会政策省と連携して開始した「スピルノ・プログラム」と呼ばれるもので、ウクライナで最も支援を必要としている世帯分類のひとつである子どもがいる家庭のニーズに対応するためにつくられました。以来、ユニセフは1億2,500万米ドルを給付し、12万世帯に暮らす35万人の子どもたち（3万5,000人の障がいのある子どもを含む）を支援してきました。

本プログラムでは、各家庭はオンラインプラットフォームを通じて支援を申請し、迅速な手続きを受けることができ、登録できた家庭は給付金を受け取ることができます。

ユニセフ・ウクライナ事務所代表のムラート・シャヒンは、「このプログラムは、危機に瀕した家族が、子どもたちのために最善と思われることを行えるように支援するためのものです。親や保護者ほど、この給付金を子どもたちのために最大限に活用する方法を決定するのに適した立場にいる人はいません」と述べました。



© UNICEF/UN0677763/Boyko

ブチャの社会保護センターの事務所で、ユニセフの現金給付支援を受ける手続きをする家族。

(ウクライナ、2022年6月撮影)

### 政府との子育て家庭施策

本プログラムは、ウクライナ全土で3人以上の子どもがいる家庭と、少なくとも1人の障がいのある子どもを育てる家庭を優先しています。対象となる受益者層の決定は、ウクライナの47%の家庭が貧困状態にあるという、2020年の子どもの貧困報告書に基づいています。なかでも、3人以上の子どもがいる世帯の81%が国の貧困ライン以下で生活していました。

影響を受けている人々への説明責任は、スピルノ・プログラムの重要な原則です。オンライン申請が困難な人々を支援するために設けられた専用ホットラインは、申請手続きの支援や、厳しい状況にある家庭の現金給付に関する相談受付に役立っています。

このプログラムは、ウクライナ政府による全国的な社会保護制度を支援するために策定されたものです。ユニセフは、人的現金給付と政府の社会保護制度との連携が可能になるよう、社会政策省、デジタル変革省、およびその他の人道支援機関と緊密に協力しながら取り組んでいます。例えば、ウクライナのいくつかの地域では、政府のソーシャルワーカーが動員され、スピルノ・プログラムへの登録を支援しています。



© UNICEF/UN0667795/Bundzilo

激化したザポリージャの戦闘から家族と逃れ、リヴィウの仮設住居で暮らすヴィラさん。(ウクライナ、2022年6月撮影)

●全国の郵便局(ゆうちょ銀行)窓口からお振込みできます。

振替口座：00190-5-31000

口座名義：公益財団法人 日本ユニセフ協会

\*通信欄に「ウクライナ」と「K1-350」と明記ください。

\*窓口でのお振込みは、送金手数料が免除されます。

\*寄付は所得税・相続税・法人税の税制上の優遇措置があります。



日本ユニセフ協会  
ウクライナ緊急募金特設ページ

## 活動紹介

この夏も新型コロナ感染拡大第7波により大きく制約を受けましたが、感染防止対策に努めながら様々な活動に取り組みました。

とりわけ8月に開催したユニセフ映画上映会は、多くの方に鑑賞いただき好評を得ることができました。当初は昨年8月に予定しながら新型コロナ感染拡大影響により、二度も延期せざるを得なかっただけに、無事開催できたことをスタッフ一同喜んでます。

### ●ユニセフパネル展を各地で開催しました。

行政への働きかけを積極的におこない、今までに開催してきた市町に加え、初めての地域でも開催することができました。

徐々にユニセフとその活動にご理解・ご支援いただける輪が広がってきていると感じています。

各パネル展ともに、ユニセフ活動の紹介パネル「ユニセフってなあに？」の展示を基本に、ウクライナ緊急募金のお知らせポスターも掲示し、ご協力を呼びかけました。

#### ●平生町でのパネル展

まち・むら地域交流センター  
7月5日（火）～ 7月10日（金）開催



#### ●宇部市でのパネル展

宇部市立図書館展示室  
8月3日（水）～ 8月7日（日）



宇部市立図書館展示室はスペースが広いこともあり、「ユニセフってなあに？」の基本パネルに加え、ウクライナ独立後の2012年にアグネス大使訪問の様子を伝える「アグネス大使ウクライナ訪問☆忘れられた紛争～光の当たらない子どもたち」の展示もおこないました。

#### ●阿武町でのパネル展

阿武町町民センター  
7月19日（火）～ 7月28日（木）開催



#### ●県庁でのパネル展

県庁ロビー展示コーナー  
7月21日（木）～ 7月29日（金）開催



#### ●岩国市でのパネル展

岩国市役所玄関ホール  
8月30日（火）～ 9月6日（火）開催



#### ●田布施町でのパネル展

田布施西公民館  
9月2日（金）～ 9月12日（月）開催



田布施町で初めて開催することができました。町のご配慮で、公民館行事に合わせて来場者が多い日程で開催することができました。

## ●映画「風をつかまえた少年」上映会をおこないました。

全国各地、多くの日本ユニセフ協会協定地域組織（山口県ユニセフ協会もその一つ）が上映会をおこない、どの会場でも反響の大きかった「風をつかまえた少年」。新型コロナ感染拡大により延び延びになっていましたがようやく山口でも上映開催することができました。

山口県立図書館レクチャールーム  
8月21日（日）14：00～16：00開催  
参加者数：66名

映画「風をつかまえた少年」はアフリカの小さな村、厳しい環境と生活のもと、一人の少年がひたむきに学び、諦めず、風力発電で村を救う実話に基づく感動の映画です。

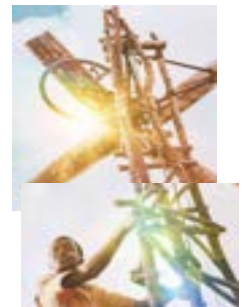


今回の映画会はもともと昨年の夏休みに開催予定でしたが、新型コロナ感染拡大の影響で延期となっていました。今年も夏に第7波で感染者が急増したため、開催できるか事務局一同心配していましたが、会場定員の1/3に制限し、受付で手指消毒・検温・マスク着用などの対策をしっかりと取りながら無事に開催することができました。



参加者の皆さんからいただいたアンケートでは、『素晴らしい映画だった。』『子どもたちに見せられて良かった。』『どんな貧困でも負けない少年の姿に心を打たれた。』など高評価をいただきました。

またロビーではユニセフパネル展を同時開催しました。ユニセフウクライナ緊急募金にもたくさんの方にご協力いただきました。



## ●ユニセフ出前授業をおこないました。

厳しい状況にある世界の子どものことや、その支援をおこなっているユニセフとその活動のことを知っていただく上で、今後最も重点的に取り組みたいと考えているユニセフ出前授業。この夏2グループからリクエストがあり授業をおこないました。

### ●ガールスカウト山口県連盟第7団様 ユニセフ出前授業

小野田地域交流センター 2022年7月24日（日）9：30～11：00

コロナ感染者数の増加で開催の是非に主催者様もぎりぎりまで悩まれました。参加者も予定より少ない人数でしたが、山口県ユニセフ協会から2名が同い、学習会を開催しました。



パワーポイントを使った説明と水がめやメジャー、蚊帳などの展示物を実際に手に取ってもらって説明しました。

知らないことがたくさんあって、話をきくことができ良かったとの声をいただきました。

県協会のスタッフもパワーポイントを使った説明は初めてでしたが、今後の学習会につながる良い経験となりました。



### ●小野田ロータリークラブでの出前授業(セミナー)

山陽小野田市セントラルホテル 8月31日（水）12：45～13：30



小野田ロータリークラブから例会の外部卓話として、世界の子どもの状況とユニセフについて話してほしいとのことで、パワーポイントを使っでの授業を行いました。

当日は会員35名中27名が参加され、例会の中で時間をいただき、『世界中の子どもの幸せのために』というテーマでお話させていただきました。

山口県ユニセフ協会の

今からの予定

- 新型コロナウイルス感染はまだまだ収まる気配がありませんが、感染防止対策を徹底しながら、今後も積極的に活動していく予定です。お近くのイベントがありましたら、参加をお願いします。

## ●山口県ユニセフ協会セミナーを開催します。

- ・日時:11月19日(土) 14:00~15:30
- ・場所:宇部市こと宇部店集会室
- ・目的:世界の支援が必要な子どもたちの状況とその子どもたちを支援するユニセフの活動について理解を深めていただくセミナー
- ・内容:パワーポイントを使っての話やユニセフの支援品(現品)の紹介 楽しいクイズもおこないます!

お問合せ・参加申し込みはQRコードまたは下記山口県ユニセフ協会まで!



## ●ユニセフパネル展「ユニセフってなぁに?」開催予定

- 周防大島町文化センター 10月13日(木)~10月27日(木)
- 岩国市立周東中学校 10月15日(土)\*文化祭です!

パネル展「ユニセフってなぁに?」ってなぁに?

世界の子どもたちが置かれている状況とその子どもたちへの支援をおこなっているユニセフの活動をわかりやすく紹介します



## ●ユニセフ「クリスマス会」開催予定 毎年大好評・今年は下関!

- ・日時:12月11日(土) 13:30~15:30
- ・場所:下関市こと新下関店集会室
- ・内容:家族で楽しむクリスマスリース作り(材料・工具はすべて事務局が用意します)
- ・定員:10家族(お子さまは何人でも可) \*先着順となります お申込みはお早めに!
- ・参加費:お一人300円(子ども・大人同額) \*参加費は全額ユニセフへ募金します

お問合せ・参加申し込みはQRコードまたは下記山口県ユニセフ協会まで!



### ●賛助会員募集してます!

日本ユニセフ協会と各協定地域組織の活動を賛助会費によって支援いただく方法です。現在山口県でも多くの賛助会員の方にご協力いただいています。山口から世界の子どもたちを支えましょう!

| 種 類    | 対 象       | 賛助会費        |
|--------|-----------|-------------|
| 一般賛助会員 | 個 人       | 一口 5,000円   |
| 学生賛助会員 | 学生(18歳以上) | 一口 2,000円   |
| 団体賛助会員 | 団体、法人、企業  | 一口 100,000円 |

\*賛助会員期間は入会日より1年間です。賛助会費は寄付金控除の対象になります。

\*一般・学生賛助会員は個人名での申し込みに限らせていただきます。

### 山口県ユニセフ協会

〒753-0083  
山口市後河原210番地  
TEL083-902-2266  
FAX083-928-5416  
E-mail: info@unicef-yamaguchi.jp  
URL: https://www.unicef-yamaguchi.jp

県協会地図



ボランティア登録、資料請求、その他お問い合わせ等は、事務局までご連絡ください。

また、どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

受付日 : 月・火・水・木・金  
受付時間 : 10:00~16:00  
山口県教育会館の裏になります。